

「ひろがる町工場」

高崎ART製造PROJECTカロエ 代表 山崎将臣



事業において、つながって協力すれば私たちにできないことはほとんどないが、バラバラであれば作をも高崎で受注する」 n TAKASAKI できることはほとんどという豪放いらくとしを生み出してきた。

第1回 地域連携でひろがる

い。対立しバラバラに分た理念を掲げた活動を、こうした一見、既存の裂した状態では困難な課「高崎ART製造PRO 主事業である部品加工やに立ち向かうことすら JECTカロエ」と命名 工業製品の製造に関するできないだろう。団結し、日頃から親交深いモ ことは無関係と思わとのニーズが、今日もひかせたいと思っている。なく、多くのメディアで よう」と述べている。 ノづくり企業の若手経営 れがちなことから、世界

も共存・共生・共創とい さしたる経歴も実績も 者やデザイナーと共に 最大級の見本市であるミラノサローネ等に出展す

【略歴】 05年に精密板造・メッキ・木工・皮革・電気・建築の分野から13

う言葉がよく聞かれるよ ない筆者であるが、こ 年5月に発足した。 冒頭のジョン・F・ケ 活動と地域企業連携が注 山崎製作所に入社。 11年社のメンバーと他分野の 5月カロエ発足。現在、デザイナーで構成されて



ミラノサローネ出展作品

域連携活動からの話をさらられるあまたの難題や、 せていただきます。 半端ではない製作に関す

まずは自己紹介として の英知や意地や根性を合 を少しお話しします。地 わせて乗り越えながら、 域の製造業の力を集結 過去3年で日本全国の美

し、どんな困難なモノづ 術展やアートイベントで の作品製作に参加し、 20

くりにも挑戦し世界中の 作品製作に

如何なるART作品の製 を超える「Made i

作をも高崎で受注する」 n TAKASAKI

に立ち向かうことすら JECTカロエ」と命名 工業製品の製造に関する

に立ち向かうことすら JECTカロエ」と命名 工業製品の製造に関する